

労働力調査（基本集計）

2025年(令和7年)4月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6796万人。前年同月に比べ46万人の増加。33か月連続の増加
- ・雇用者数は6151万人。前年同月に比べ64万人の増加。38か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3709万人。前年同月に比べ43万人の増加。18か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2101万人。前年同月に比べ17万人の増加。4か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「サービス業（他に分類されないもの）」、「教育、学習支援業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.9%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は188万人。前年同月に比べ5万人の減少。3か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が2万人の増加。
「自発的な離職（自己都合）」が4万人の減少。
「新たに求職」が1万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3979万人。前年同月に比べ66万人の減少。38か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
15歳以上人口	10972	-23	-24	-18	-11
労働力人口	6984	41	38	28	65
就業者	6796	46	44	40	65
男	3697	9	18	-2	5
女	3098	36	26	42	60
自営業主・家族従業者	612	-18	-10	-24	-15
雇用者	6151	64	58	64	87
役員を除く雇用者	5810	60	60	40	73
正規の職員・従業員	3709	43	40	27	27
非正規の職員・従業員	2101	17	20	13	46
農業、林業	193	5	9	-3	-14
建設業	452	-18	-8	-4	-25
製造業	1021	-17	6	-12	-14
情報通信業	302	10	-5	-1	-3
運輸業、郵便業	352	-6	-12	-18	-10
卸売業、小売業	1026	-9	0	-16	10
金融業、保険業	151	0	1	0	-3
不動産業、物品賃貸業	145	11	13	10	6
学術研究、専門・技術サービス業	262	6	6	1	8
宿泊業、飲食サービス業	391	-7	8	21	22
生活関連サービス業、娯楽業	229	9	4	8	11
教育、学習支援業	367	13	20	-1	8
医療、福祉	952	27	7	23	32
サービス業(他に分類されないもの)	484	24	14	15	17
就業率	61.9	0.5	0.5	0.5	0.6
うち15～64歳	79.7	0.6	0.4	0.7	1.0
男	84.7	0.3	0.4	0.1	0.1
女	74.7	1.1	0.6	1.3	1.7
うち20～69歳	81.4	0.8	0.6	0.8	0.9
完全失業者	188	-5	-5	-12	0
非自発的な離職	47	2	-3	-4	0
うち勤め先や事業の都合	25	2	-3	-1	2
自発的な離職（自己都合）	76	-4	-1	-1	0
新たに求職	55	1	-4	-4	2
非労働力人口	3979	-66	-62	-47	-77

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
完全失業率	2.5	0.0	0.1	-0.1	0.0
男	2.7	0.0	0.2	-0.1	0.1
女	2.3	0.1	-0.1	0.0	-0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

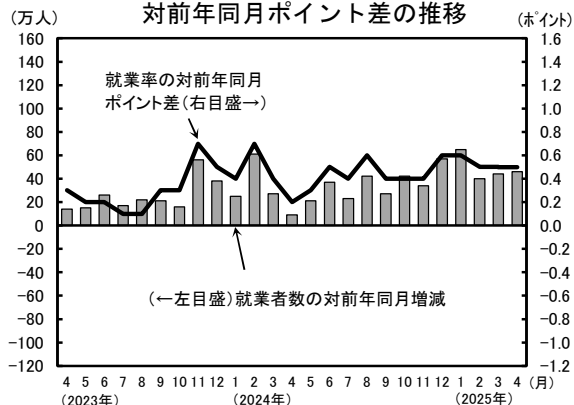
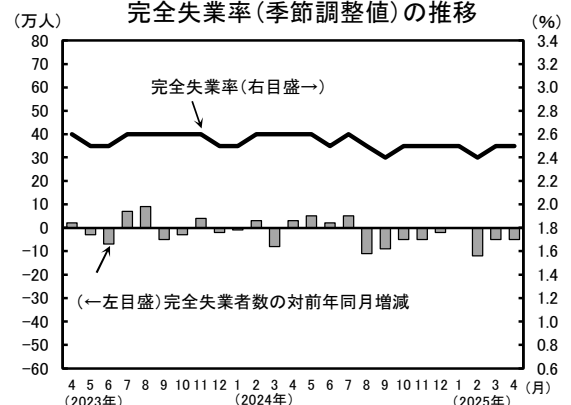


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6796万人。前年同月に比べ46万人(0.7%)の増加。33か月連続の増加。
男性は3697万人。9万人の増加。
女性は3098万人。36万人の増加

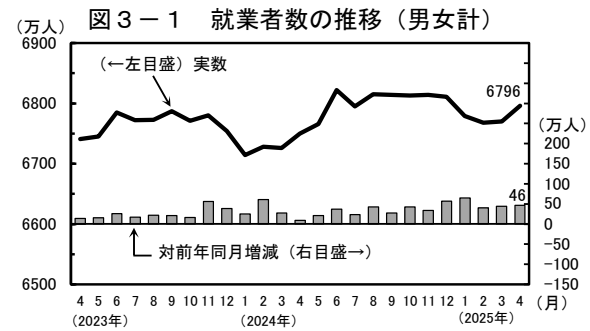
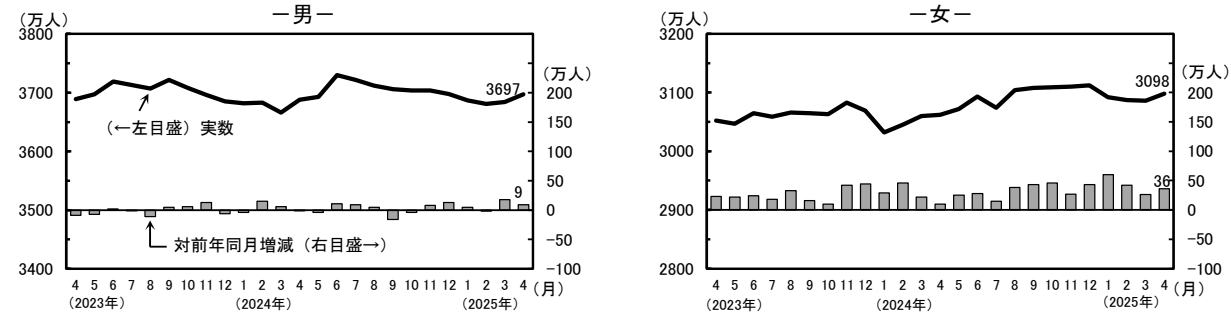


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は612万人。前年同月に比べ18万人(2.9%)の減少
- ・雇用者数は6151万人。前年同月に比べ64万人(1.1%)の増加。38か月連続の増加。
男性は3307万人。22万人の増加。
女性は2844万人。42万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数(万人)

2025年 4月	実数	対前年 同月増減
就業者	6796	46
自営業主・家族従業者	612	-18
雇用者	6151	64
男	3307	22
女	2844	42

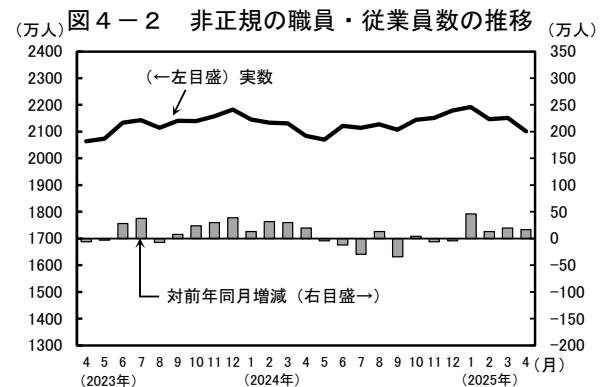
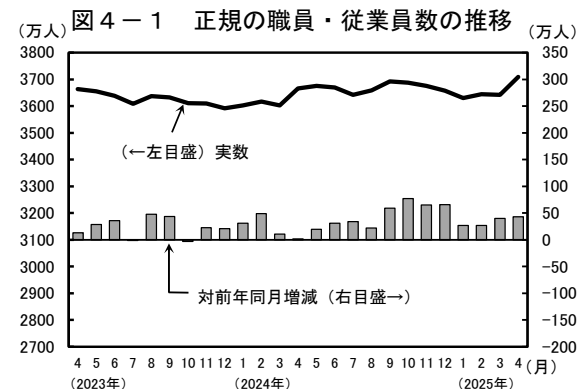
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3709万人。前年同月に比べ43万人(1.2%)の増加。18か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2101万人。前年同月に比べ17万人(0.8%)の増加。4か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.2%。前年同月と同率

表2 雇用形態別雇用者数(万人、%)

2025年 4月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5810	60	-	3051	15	-	2758	44	-
正規の職員・従業員	3709	43	63.8	2380	2	78.0	1329	41	48.2
非正規の職員・従業員	2101	17	36.2	671	13	22.0	1430	5	51.8
パート	1030	16	17.7	130	8	4.3	901	9	32.7
アルバイト	463	15	8.0	231	10	7.6	231	5	8.4
労働者派遣事業所の派遣社員	159	-2	2.7	65	5	2.1	94	-7	3.4
契約社員	269	-4	4.6	147	-2	4.8	122	-3	4.4
嘱託	100	-7	1.7	64	-3	2.1	36	-4	1.3
その他	80	0	1.4	35	-4	1.1	45	4	1.6

(注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



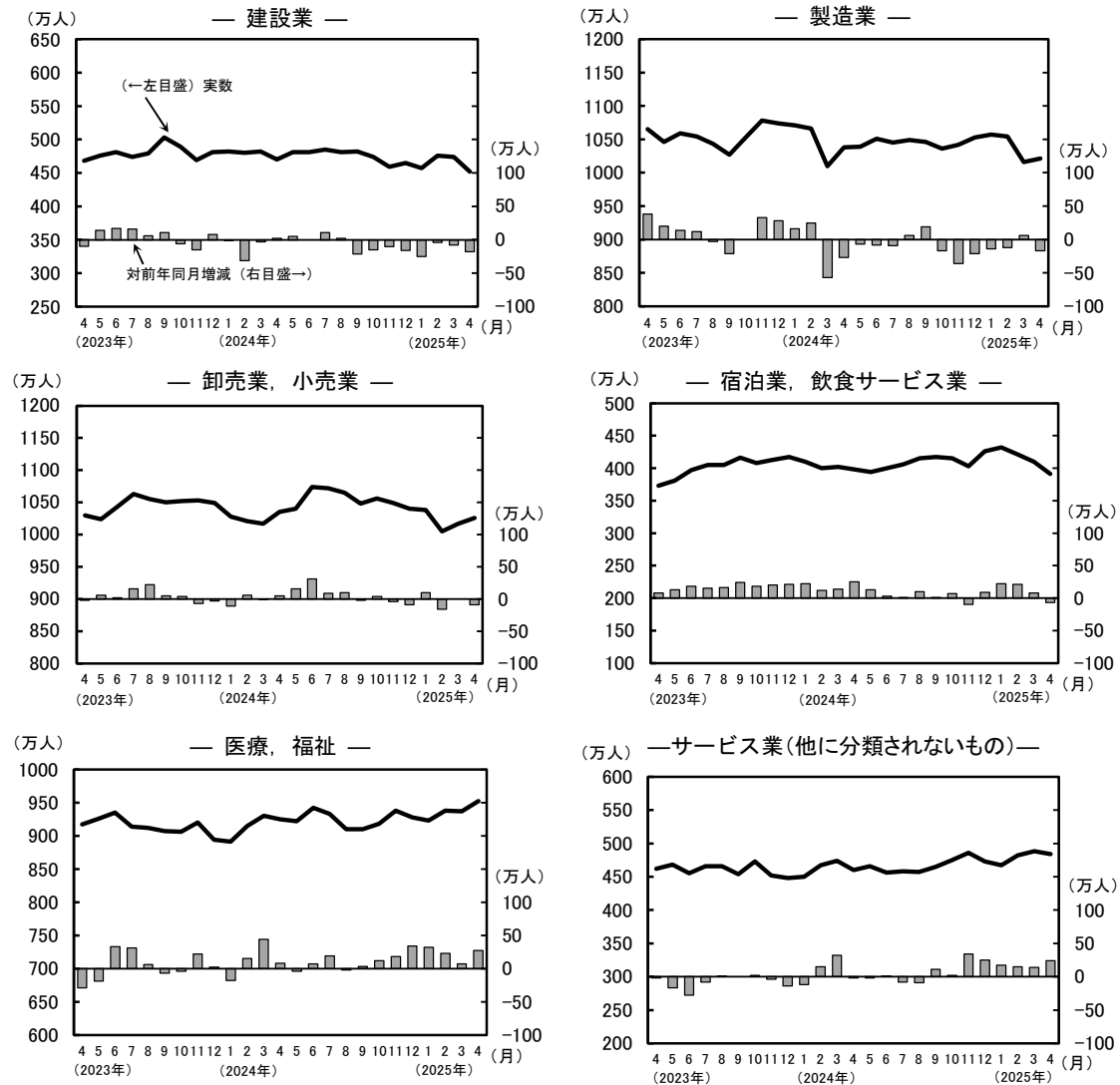
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2025年 4月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	193	6602	452	1021	302	352	1026	151	145	262	391	229	367	952	484
対前年同月 増減	5	40	-18	-17	10	-6	-9	0	11	6	-7	9	13	27	24
対前年同月 増減率(%)	2.7	0.6	-3.8	-1.6	3.4	-1.7	-0.9	0.0	8.2	2.3	-1.8	4.1	3.7	2.9	5.2

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.9%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は79.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇。
男性は84.7%。0.3ポイントの上昇。女性は74.7%。1.1ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は81.4%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

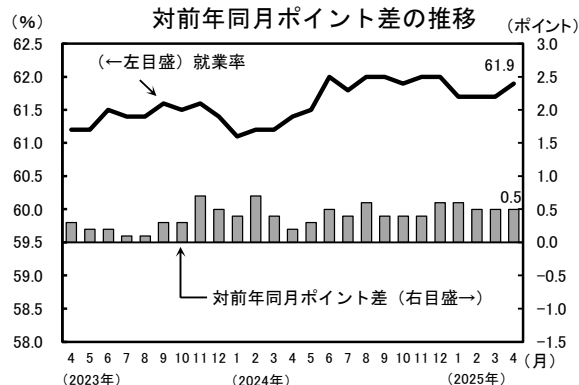
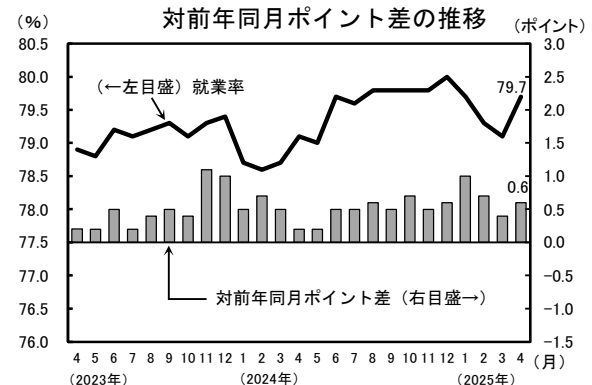


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は188万人。前年同月に比べ5万人(2.6%)の減少。3か月連続の減少
- 男性は109万人。前年同月に比べ4万人の減少。
女性は79万人。前年同月に比べ1万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

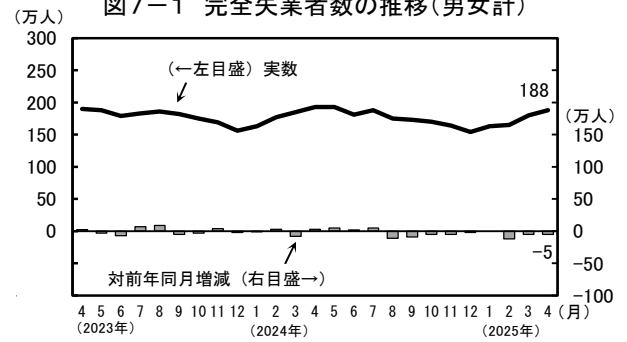
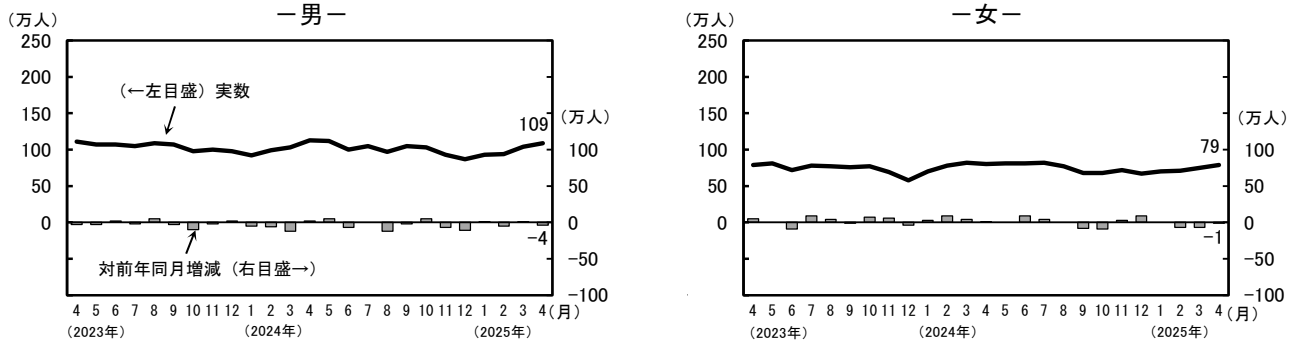


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



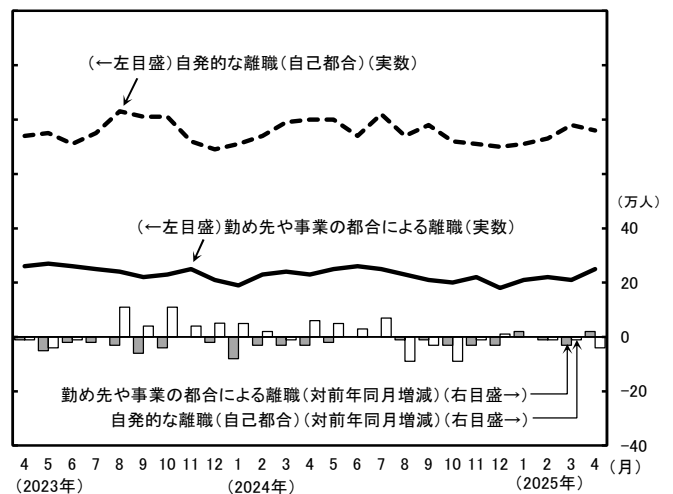
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は25万人と、前年同月に比べ2万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は76万人と、前年同月に比べ4万人の減少、「新たに求職」は55万人と、前年同月に比べ1万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2025年 4月	男女計 (万人)	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	188	-5
仕事をやめたため求職	123	-2
非自発的な離職	47	2
定年又は雇用契約の満了による離職	22	1
勤め先や事業の都合による離職	25	2
自発的な離職(自己都合)	76	-4
新たに求職	55	1
学卒未就職	10	2
収入を得る必要が生じたから	29	1
その他	17	-1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「25～34歳」、「35～44歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2025年 4月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	188	-5	109	-4	79	-1
15～24歳	27	0	15	2	11	-3
25～34歳	44	-2	24	-2	20	0
35～44歳	32	-1	17	-2	15	1
45～54歳	37	3	21	2	16	1
55～64歳	29	-3	17	-4	12	1
65歳以上	21	0	15	0	6	1
(再掲)55～59歳	15	-1	8	-2	7	1
(再掲)60～64歳	14	-2	9	-2	5	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6804万人。前月に比べ4万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6163万人。前月に比べ2万人(0.0%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は176万人。前月に比べ3万人(1.7%)の増加
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は5万人(12.2%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は
3万人(3.9%)の減少。
「新たに求職」は5万人(11.1%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.7%と、前月と同率
- ・女性は2.3%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3986万人。前月に比べ8万人(0.2%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		4月	3月	2月	1月
就業者	6804	-4	-8	-11	13
男	3704	-9	12	0	-3
女	3098	3	-22	-8	15
うち雇用者	6163	2	-15	-8	19
男	3313	4	6	4	-2
女	2849	-4	-21	-13	24
正規の職員・従業員	3673	8	-1	9	-26
非正規の職員・従業員	2142	-16	6	-27	43
完全失業者	176	3	5	-6	2
男	102	1	5	-5	7
女	74	3	-1	-1	-5
非自発的な離職	46	5	2	2	-3
自発的な離職(自己都合)	74	-3	1	0	-1
新たに求職	50	5	0	-3	5
完全失業率	2.5	0.0	0.1	-0.1	0.0
男	2.7	0.0	0.2	-0.1	0.1
女	2.3	0.1	-0.1	0.0	-0.2
非労働力人口	3986	-8	3	10	-11
男	1495	5	-18	3	-1
女	2492	-11	20	7	-10

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

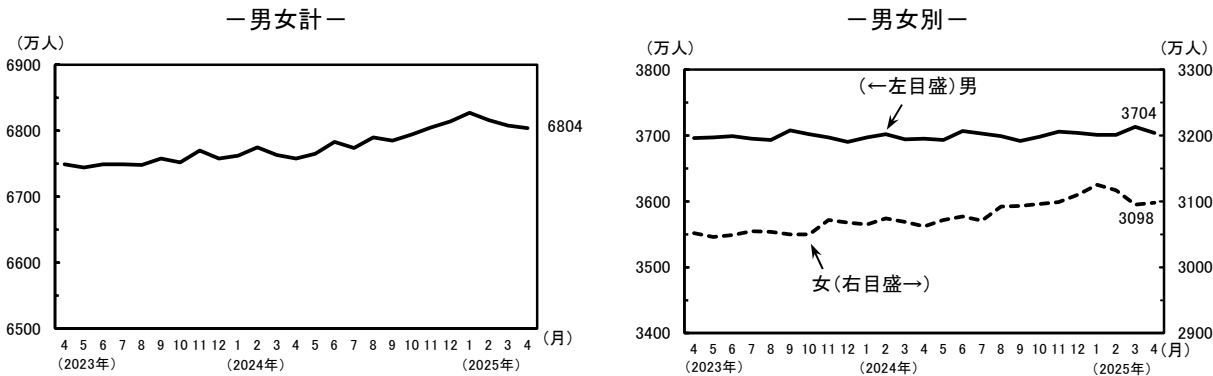


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

